



平成 15 年度

**国際交流・協力団体調査
報告書**



平成 16 年 3 月



財団法人宮崎県国際交流協会

目 次

調査概要	4
国際交流・協力団体調査（活動分析）	6
1 団体の設立	
2 団体の所在地について	
3 団体の事業活動について	
4 会員数について	
5 団体への参加の男女比	
6 会員の年齢構成	
7 NPO法人格取得について	
8 団体会則（規約）について	
9 学校などの教育現場、地域や他団体と連携した活動について	
10 行政との関わりについて	
11 公的補助金や民間助成金について	
宮崎県国際交流協会に期待すること	22
行政への意見・要望	26
資料編	
国際交流・協力団体調査表	30
調査対象県内国際交流団体一覧表	36
おわりに	47

調査の概要

1 調査の目的

県内各国際交流・協力団体の活動の実態や課題等を把握し、その情報を今後の団体間の各種情報の交換をはじめ、協会の各団体への支援や今後の事業協働の在り方に生かすことを目的に行ないました。

2 調査項目

- (1) 活動調査
- (2) 行政との関わり
- (3) 財政について

3 調査方法

- (1) 調査地域：宮崎県内
- (2) 調査対象：「宮崎県の国際化の現状」(平成15年4月)
県内国際交流団体一覧掲載団体および、県国際交流協会ダイレクター登録団体
- (3) 調査方法：郵送法、インターネット
- (4) 調査期間：平成15年7月～平成16年2月
- (5) 実施主体：財団法人宮崎県国際交流協会

4 回収状況

発送数：119

有効回収率：74

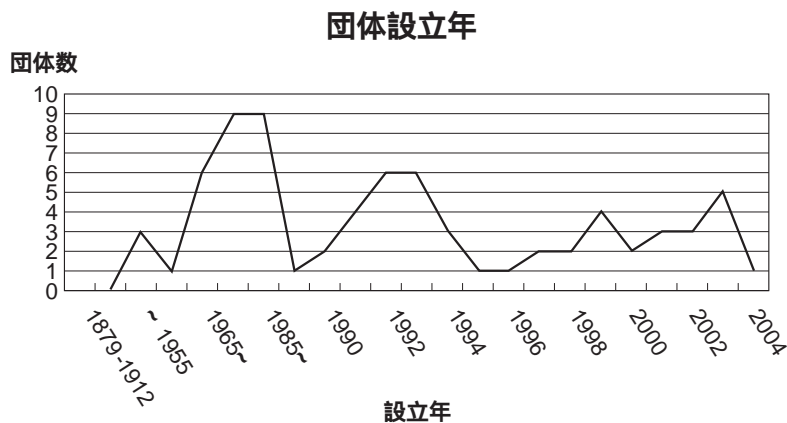
有効回収率：62.2%

5 報告書の見方

- (1) グラフの数値は、無回答を含めた有効回収数74を基数とした構成比です。
- (2) 複数回答が可能な問については、その選択肢を選んだ人が、有効回答者全体のうちに何%を占めるのかを表しています。
- (3) 調査票内の規定にはずれたものについては無効の回答とし、無回答扱いで集計を行いました。
- (4) 本報告書中の表、グラフ、および本文で使われている選択肢表現は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合があります。非政府
- (5) 本報告中のNGOの定義については、広義の意味での「国際協力団体」を指すものと、狭義の意味での「非政府組織の特性を強調した団体」を指すものがあります。

国際交流・協力団体調査（活動分析）

1 団体の設立について



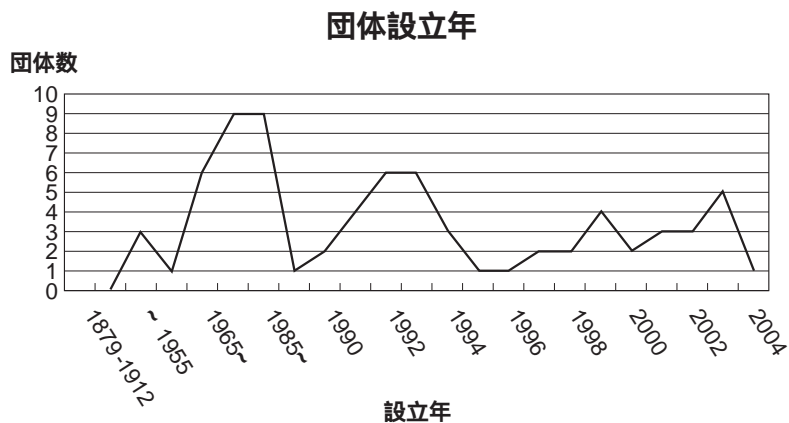
団体の設立年については、大きく2つの段階が見られます。第一段階が1970年代であり、第二段階は1989年から1994年にかけてです。

日本における自治体による姉妹都市提携の第1号は1955年に長崎市とアメリカ合衆国ミネソタ州セントポール市との間で交わされたもので、それ以降自治体の姉妹都市提携を中心に交流事業が進められてきました。その後、1960~70年代の日本の高度成長期における社会変化、1964年ごろの国の施策としての対外開放施策により、市民主導の国際交流が始まり、宮崎においても、第一段階としてこの時期に10以上の団体が設立されています。また、ベトナム戦争におけるインドシナ難民に関する支援活動を行なうNGOがこの時期から設立され始め、地域主体の国際交流・協力活動が広がり始めました。

第2段階は1989年以降、特に1995年に起こった阪神・淡路大

国際交流・協力団体調査（活動分析）

1 団体の設立について



団体の設立年については、大きく2つの段階が見られます。第一段階が1970年代であり、第二段階は1989年から1994年にかけてです。

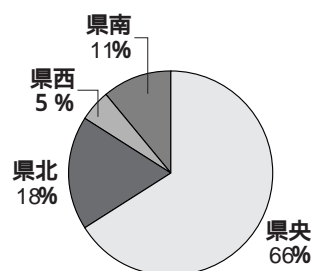
日本における自治体による姉妹都市提携の第1号は1955年に長崎市とアメリカ合衆国ミネソタ州セントポール市との間で交わされたもので、それ以降自治体の姉妹都市提携を中心に交流事業が進められてきました。その後、1960~70年代の日本の高度成長期における社会変化、1964年ごろの国の施策としての対外開放施策により、市民主導の国際交流が始まり、宮崎においても、第一段階としてこの時期に10以上の団体が設立されています。また、ベトナム戦争におけるインドシナ難民に関する支援活動を行なうN G Oがこの時期から設立され始め、地域主体の国際交流・協力活動が広がり始めました。

第2段階は1989年以降、特に1995年に起こった阪神・淡路大

震災後の全国的なボランティア組織の設立や活動の活発化等に見られるように、宮崎でもこれ以降継続的に団体が設立されています。このことから、大きな社会変化や背景が、各国際交流・協力団体の活動を促進する要因になると言えるのではないのでしょうか。

2 団体の所在地について

団体の活動拠点・所在地



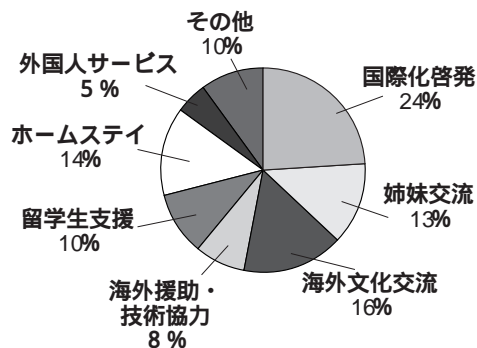
団体の所在地について、約7割の団体が宮崎市を中心とした県央地区に集中していることがわかりました。県北・県南・県西の順で割合が多くなっています。

3 団体の事業活動について

国際化啓発を事業目的に据えて活動を続ける団体が多く、主に交流型の事業を行なっている団体が宮崎には多く見受けられます。海外援助・技術協力の事業を行なっているところは団体数としては少ないですが、宮崎の地域性や特性を生かした活動を継続的に活かした団体 土呂久公害問題からアジア圏の砒素対策の活動を続けるNPO法人アジア砒素ネットワークの様な

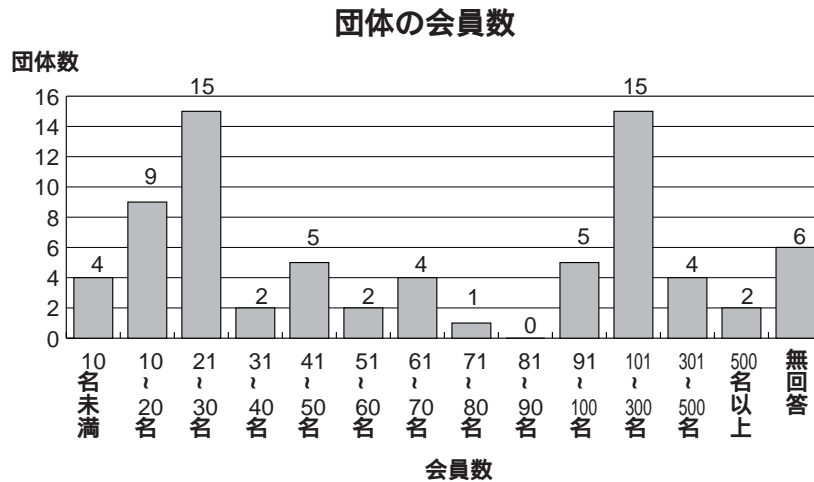
例もあり、今後も、在住外国人支援に関する事業を行なう団体など、宮崎の地域性が特色づけられる事業を展開する団体が増加するものと思われます。その他の事業として次のような具体的な例が報告されました。

団体の事業活動分野



- ・環境問題に関する取組み（2団体）
- ・串間市民海外派遣事業
- ・協会会報による情報提供・ボランティア登録・日本語教室の運営
- ・日本語教育・支援（2団体）
- ・NPO、市民活動、コミュニティビジネス等のマネジメント
- ・宮崎日本大学高等学校Sクラブ助成金
- ・老人ホームの施設訪問
- ・宮崎大学留学生への図書寄贈
- ・小、中学生を中心とした国際理解活動
- ・各市町村の農村振興事業
- ・体育、スポーツの振興
- ・識字教育普及活動、ユネスコ世界遺産の保管活動への参加
- ・英語学習の支援

4 会員数について

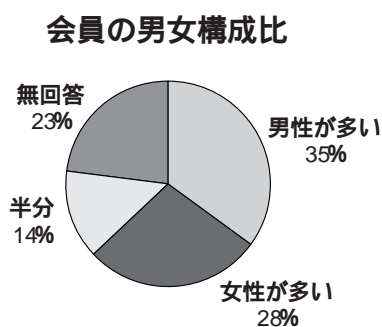


全体の傾向として30名までの会員で構成された団体が多いという結果がでました。これは他分野のNPOやボランティア団体でも同じ傾向が見られます。この数字は日本の基礎集落の単位（10戸・30-40人）の数とほぼ同じであり、お互いに顔の見える関係ができ、信頼できて行動しやすい顔の見える（「相識」）関係が成立しやすい数の表れではないかと考えられます。団体の持つ、年齢や性別を超えた、縦割りの関係ではない組織であり、個人の持っている資質や能力が活かされる組織としての特徴がまさにあらわれたものと言えるのではないのでしょうか。その一方で、101～300名までの会員で構成された団体は、NPO法人格を有する団体が多く、組織だった運営ができる体を持つ団体が、多くの会員へのサービスができるものと考えられます。また、会員の中でも法人会員数が少ないこと背景として、企業のメセナ活動のようなメリットを地域内にまだ見出すこと

ができないことが推測されます。

(団体会員数)		(法人会員数)	
10団体未満	8	10法人未満	4
10~ 20団体	6	10~ 20法人	1
21~ 30団体	1	21~ 30法人	0
31~ 40団体	2	31~ 40法人	1
41~ 50団体	0	41~ 50法人	0
51~ 60団体	0	51~ 60法人	0
61~ 70団体	2	61~ 70法人	0
71~ 80団体	0	71~ 80法人	1
81~ 90団体	0	81~ 90法人	0
91~ 100団体	0	91~ 100法人	0
101~ 300団体	2	101~ 300法人	0
301~ 500団体	0	301~ 500法人	0

5 団体への参加の男女比

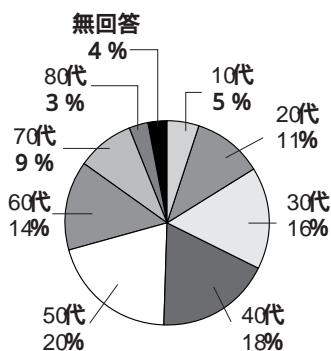


男性比が多い団体が回答のあった団体に占める割合は多かったです。半数の数字まで含めると女性の参加比が多いことに気づきます。特に若年齢層で女性の参加比が多い傾向が見られます。女性の社会参画においてこの国際交流・協力の分野は参画しやすい分野のひとつではないかと考えられ、特に「語学」

の活動に関しては、キャリア志向が強い若年層の女性の参加が全国的に多い傾向にあります。女性の参加が多い理由には、様々な要因が考えられますが、身近な国際交流・協力団体が公益組織として年齢・性別を超えた発想で活動を継続する限り、女性の参加は続くものと思われ、この促進を進めるにあたっては、今後の団体のあり方、関連の支援組織のあり方が問われていくのではないのでしょうか。また、全体的に、地域の身近な団体から地球全体への窓口として地域住民が国際交流・協力団体を捉え、その団体の会員になることで身近に国際交流・協力活動を行なえる機関と考えていると推測できます。

6 会員の年齢構成

会員の年齢別構成



60-70歳代(国際交流・協力の第一世代)が会員として多く、次いで、50歳代が多くなっていますが、全体で見るとあまりばらつきがなく、バランスが取れた数字になっています。その一方で、世代交代の問題が、宮崎の各国際交流・協力団体に浮上

していますが、会員や事務局スタッフの上下関係が団体の特性としてない限り、今後も組織の若返りが難しいまま、今後この問題を引き続き抱える可能性を秘めています。しかし、このような動きの中でも、大学生の国際交流・協力活動への参加が次第に進んでいます。今後、この運動が継続的になるためには、N G O側では学生を巻き込んだ企画立案・提案、インターンシップ受入等の事業の展開を行い、行政や国際交流協会側では、N G Oへのインターンシップ制の支援や事業展開を考えていくことが必要になっていくのではないのでしょうか。

7 NPO法人格取得について

1989年3月に議員立法で制定された「特定非営利活動促進法(N P O法)」は、活動範囲が各都道府県内にある場合、各都道府県の認定によって法人格を付与されます。現在、NPO法人格を有していると回答した団体は5団体であり、また将来取得予定が検討中であると回答を寄せたのは5団体でした。国際交流を行なう団体が認定を受けた例は全国的に他分野と比較した場合あまり多くはありませんが、NPO法人取得に向かう理由としては「地域への団体の認知」と「財政」であるといえます。調査時点で5団体が取得に向けて準備を進めるや検討に入っていることを見ると、今後、組織的で永続的な活動と広く社会貢献という視点で活動を続ける団体が増えてくるのではないのでしょうか。この状況を踏まえて、行政や協会がN P O法人格を有した団体と、任意団体への支援をきめ細かく分けて行なう必要があるのではないかと考えられます。

1 NPO法人格を有している (5団体)

アジア砒素ネットワーク
宮崎国際ボランティアセンター
宮崎文化本舗
宮崎市日中友好協会
えびの市国際交流協会

2 将来取得予定か検討中 (5団体)

松濤館
宮崎市国際交流協会
まちなか国際交流会
宮崎県インドネシア友好協会
国際子ども支援団体H&H

回答のあった74団体に対する数字

法律全文 特定非営利活動促進法(NPO法)

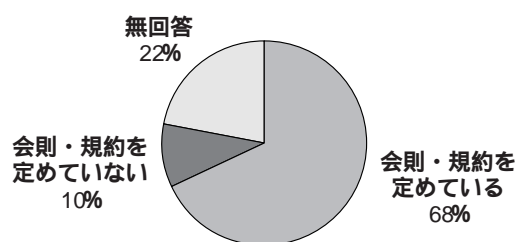
http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/new_npo/toc_npo.html

宮崎県のNPOに関する窓口 宮崎県生活環境部

<http://www.prefmiyazaki.jp/seikatu/seikatu/npo/index.html>

8 団体会則（規約）について

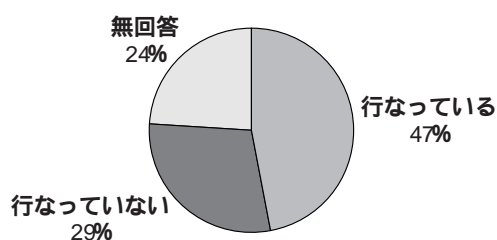
団体会則（規約）について



回答を寄せた約6割強の団体会則・規則を定めています。会則・規則を定めていない団体は同好会・サークル的な意味合いが強く、会そのものの規模を大きくすることが目的ではないような傾向が見られます。

9 学校などの教育現場、地域や他団体と連携した活動について

学校などの教育現場、地域や他団体と連携して活動



約半数の団体が行なっていると回答を寄せています。地域の公民館や小・中・高校や大学などの教育機関が連携相手としては多数あり、同じ国際交流・協力団体との連携も多く見られま

す。この他、海外の機関との連携の例はありますが、活動領域が同じ国際協力の団体のネットワーク化や国際交流・協力の分野に限らない団体との連携例も多く見られ、今後この連携は、分野に特定しない地域の特性や連携の目的によってますます増加し進むものと考えられます。

団体間の連携の例

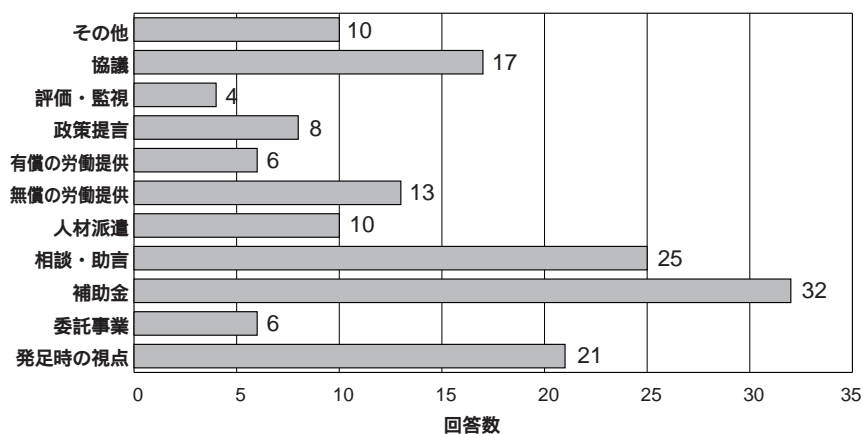
連携元	連携先
国際協力ネットワーク宮崎 (連携先団体間ネットワーク)	NPO法人宮崎国際ボランティアセンター・国際子ども支援団体ハートアンドハンド・地雷ゼロ宮崎・NPO法人アジア砒素ネットワーク
NPO法人アジア砒素ネットワーク	応用地質研究会
各国際交流・協力団体	小学校・中学校・高校(多数)
北郷町国際交流協会	北郷小学校 黒荷田小学校 北郷中学校
国際ソロプチミスト宮崎 フェニックス	宮崎日本大学高等学校 (名称:さくらの会)
宮崎県日韓親善協会	在日本大韓国民団宮崎県地方本部
松濤館	高鍋町スポーツ少年団 高鍋高校スポーツエキスパート
清武町国際交流協会	小林国際クラブ MSFA
NPO法人えびの市国際交流協会	えびの市内小・中学校・地域の子ども会
高岡町穆園国際交流協会	高岡町内小・中学校 保育所
インド国際子ども村ハッピーバリー	地域の教育機関(学校等)

連携元	連携先
ミコノ日向	門川町教育委員会
日向市国際交流まちづくり推進協議会	日向市 日向市教育委員会 日向市・雑坊市交流促進協議会
南九州トーストマスターズクラブ	宮崎市民活動支援センター
都城圏国際交流協会	都城市友好交流都市協会 国際子ども支援団体ハートアンドハンド等
宮崎県 JCA派遣専門家連絡会	宮崎県青年会外協力隊を支援する会
(財)宮崎県体育協会	県高等学校体育連盟 中学校体育連盟
宮崎県・市日中友好協会	宮崎市教育委員会(小学校通訳派遣)
宮崎県日豪・NZ協会	日向市社会福祉協議会
宮崎市バージニアビーチ市姉妹都市協会	NPO法人宮崎文化本舗
宮崎県北地区日中友好交流推進会	のぼりざるフェスタ実行委員会
宮崎県ユネスコ協会連盟	社団法人日本ユネスコ協会連盟 県学校教育課、文化課
32 degrees PeaceWave	宮崎 Y SMen sC lub
(財)ユースワーカー能力開発協会 宮崎県支部	宮崎大学 県高等学校国際理解教育協議会 ヴェトナム大使館 ヴェトナム国立ダイウエン大学 他
アムネスティ宮崎	人権擁護団体
延岡ユネスコ協会	インド国際子ども村ハッピーバリー 海外派遣の会

連携元	連携先
在日本大韓民国国民団宮崎県地方本部	宮崎県日韓親善協会
自然楽校・未来船	宮崎市内の学校
高原国際ボランティア協会	小林国際クラブ・MISFA 清武町国際交流協会
日向市・雑坊市交流促進協議会	日向市・日向市対外友好協会
日之影町国際ふれあい推進協議会	町内の小・中学校・保育所・子供会
モンゴルに風力発電を贈る会	梅北小学校 都城圏域国際交流協会
まちななか国際交流会	宮崎子ども文化センター スタイリッシュ 中国人留学生の会 アムネスティ 宮崎駅前商店街 宮崎大学留学生会

10 行政との関わりについて

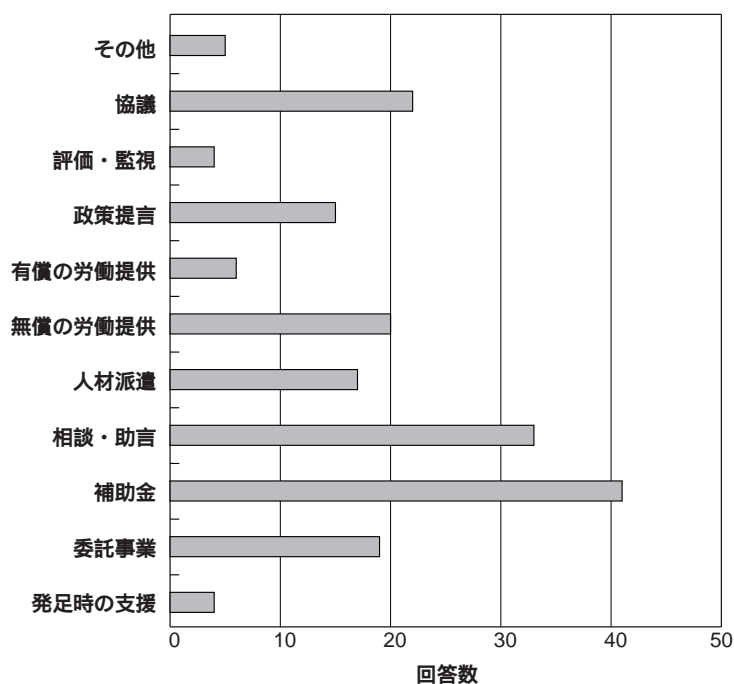
これまで行政とどのような関わりがありましたか。



これまでの行政との関わりについて

1番多かったものは「補助金」であり、多くの団体がなんらかの公的補助金を受けて活動や事業を展開していることがわかりました。次に多かったのが「相談・助言」であり、「発足時の支援」が続いています。また、行政への要望に「宮崎県国際交流センターの土・日開館」が多数寄せられており、NGOの活動時間や実態にあったニーズを「相談・助言」の形で応じる体制づくりに大きな期待が寄せられていることの表れではないでしょうか。併せて、団体の設立初期段階で行政の支援を仰ぐかたちも多く見受けられました。

これから行政(県・市町村)とどのように関わりたいですか。



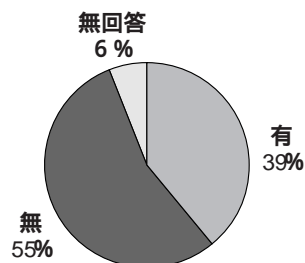
これから行政と具体的にどのように関わりたいか

この回答でもこれまでの行政との関わりで多かった「補助金」の回答が約 54%と 1 番高い結果となりました。現在、国際交流・協力団体が資金面で問題を抱えている事実が明らかになったとも言えます。収入源を会員の会費や募金に頼っている団体にとって、支援者が急速に増えるわけではありませんが、最近では、労働金庫や地元銀行が NPO に対する有償資金提供のサービスを始めており、団体にとって活動を展開に結びつける可能性が期待されています。外部資金調達に関しては、団体側の大きなニーズがあり、一方で団体が資金獲得に向けてなかなか実

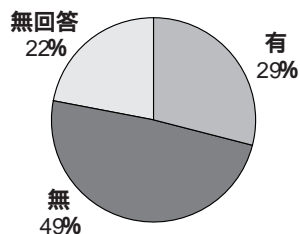
現できない問題を抱えている現状が浮き彫りになったと考えられます。次に多いのが「相談・助言」であり、これは、行政や協会に対する期待の表れと見ることができます。この外、特徴的なものには、無償の労働提供に関して、 の回答より10%数字が上がっていることですが、これは、行政に対して「補助金」や「発足時の支援」「相談・助言」を求めの中で、本来のミッション（使命）を認識し、今後は様々な形で行政と関わりたいという自覚の高まりと捉えることができるのではないのでしょうか。地方の市民活動団体の行政に対する意識の一つの現れとも言えます。

11 公的補助金や民間助成金について

公的補助金・民間助成金の情報について



公的補助金や民間助成金の確保や申請に関して、 団体が抱えている問題がある



約5割を超える団体が助成金の情報について持っていないという回答を寄せていますが、団体が助成金について問題を抱えているかという問いに対しては、約5割の団体が無いと回答していることを考えると、関心の高さはそれほどでもないように見受けられます。しかし、補助金や助成金の情報が十分入手できないことに対する不満は多く、また、申請のためのスタッフや時間不足など、組織運営の人的な部分と繋がった問題も上がってきていることを考えると、これから行政の補助金・委託金がますます減額傾向にある状況では、お互いに智恵を出し合いながら活動を続けていかなければならない厳しい現状が見えてきます。その一方で、団体の活動が助成金、補助金申請をするだけの十分な活動に至っていないという回答も寄せられたことから推測すると、意欲前の活動団体や、補助金・助成金の必要性があまりない同好会・サークル的な意味合いが強い団体が多く存在することも考慮することが大切ではないでしょうか。従って、団体の体力や組織、多様なニーズに合わせた補助金・助成金に関する情報の出し方を、きめ細かく進める柔軟な支援体制が求められていると言えます。

国際交流・協力団体調査〔活動調査〕

* 宮崎県国際交流協会に期待すること

- ・ NGOには人手もお金もないので、いろいろな作業や仕事を一人でしなければならないことがあります、そのため、様々な能力や技術が求められることとなります。ぜひ、貴団体には、会計・広報・企画運営・組織づくりなど多岐にわたるスキルアップの講座など開いてもらいたいと思います。
- ・ 小さな団体を取りまとめて、大きな力になるような組織作りがどうしても必要になると思います。そうしないと、大企業で大部分を占めている経済界と同じようになると思うのですが。また公的事業の具体的な評価軸の構築も早急に行なわないと、縮小の対象になりやすいフィールドだと思っています。
- ・ 県でボランティア登録されている方の提供〔情報と派遣〕データベース化をして県全体で人材活用を行なう。
- ・ 県内の国際交流協会担当の担当者会議（実践報告・意見交換会）の開催を期待します。
- ・ 国際子ども支援団体‘ハートアンドハンド’の活動は 基礎教育支援と そのための文具支援です。 の中で、特に古紙を使った「手作りノート」活動が一般的に知れ渡って

いますが、発送時からそのノートを使い、学習やお絵かきに利用している学校に更に効果よく、そのノートを活用しての美術教育の質を上げる教師養成や、中古文具や美術セットを利用して子ども達の学習を工夫している小学校教師に対して、やはり質の向上のための研修の機会を作りたいと望んでいます。将来的には現地で、その国の人々の手によって行なわなければならないことではありますが、現時点ではとても不可能なので、そのための人材育成のために、宮崎で数ヶ月の研修を受け、帰国して役立てることのできる研修制度もしくは、そのための費用補助等があると助かります。

- ・ 国籍は違いましても、同じ地域に居住している永住者ですから、大なり小なり、交流を深めていけたらと思います。
- ・ 活動するための情報提供をお願いしたい。(多数)
- ・ 県と高岡町をつなぐパイプ係りの人がいない。私達の団体の交流にぜひ参加してほしい。
- ・ スタッフ側が地域の中・高校生などもっと年齢の幅があるようにしたい。
- ・ 常に子どもが対象になっているが、地域のリーダー育成を念頭において、一緒に企画づくりからイベント構成を考え

たい。

- ・地域からの寄附が減っており事業資金の確保が難しい。公的補助金を望むところです。(多数)
- ・インターナショナル・フェスティバル等の催し物に参加したくても、どのような内容をすればいいのかがわかりません。屋内を使ったイベントや登録団体の交流会等があると面白いと思います。インターネットや協会のホームページ内掲示板などよく利用させていただいています。数件の問い合わせもあり、役に立っています。
- ・県内にある諸国際交流協会のネットワークの元締めとして、情報提供をお願いしたい。また、日本語講座、在住外国人が宮崎県で暮らしやすくするため、支援の整備、拡充をお願いしたい。
- ・県国際交流協会は多国籍に事業を行なっています。このことから、日本語教室やイベント、講演会など協働でできるものが多々あります。既存の協会の事業とNGOが共通の目的で協働、活動できるアイデアがあると思います。このような協働でできる提案が欲しい。(多数)
- ・NGOがイベントをするときの積極的な広報活動。

-
- ・ 国際社会で活躍する若者の人材育成も交流事業の中で力を入れてほしい。
 - ・ 在住外国人にたいしてNGOの活動の紹介をしてほしい。
 - ・ 他団体との交流を深めたいので、その機会を設けてほしい。
(多数)
 - ・ 共催事業(地域に出向くサテライト事業をぜひ行なってほしい)

国際交流・協力団体調査〔行政との関わり〕

* 行政への意見・要望

- ・ 行政側ももっと支援活動を支援し、柔軟な対応をとっていただきたいです。
- ・ いろいろな相談に真摯に応じていただき、感謝しています。仕事を持ちながらの活動なので、大きな活動に繋がらないのが残念です。小さな団体をまとめる原動力を行政に期待します。
- ・ これまで以上にお互いに連携を取り、県内の国際理解や緑化運動のために貢献していきたい。
- ・ 行政との関わりは一心同体に近い。行政から独立した組織としていくために、有給スタッフ（臨時的任用職員）を平成14年度から雇用しているが、国際交流員とボランティアの負担の軽減にとどまり、事務局に仕事が集中する傾向にある。協力関係にあるのは望ましいが、協会自身の力の底上げがむずかしい
- ・ 小さな団体なので、1番の問題は資金がないことです。教育支援事業に対する補助金、もしくは国際子ども支援団体‘ハートアンドハンド’で取り組んでいるリサイクルノートを環境面から（燃料費の節減等）行政のゴミ焼却に要す

る費用の軽減に起用した分、補助金等で資金サポートをして欲しい。

- ・永住韓国人として、地方参政権付与等、陳情致すことと思
いますので、よろしくお願いします。
- ・主と従の立場が時として変わることがある。この点は明確
にしておかないと事業そのものができなくなる。
- ・町からの援助があれば、活動しやすく大きなプログラムが
組めるのですが、それが悩みです。
- ・町からの補助金で色々な活動ができます。その補助金を有
意義に使わせてもらおうと町のための活性化に努力してい
ます。できれば、行政の人たちも積極的に交流事業に参加
していただきたいと願っています。事務的なこと等、個人
が仕事外でしなければならないので大変です。
- ・ぜひとも、各市町村に一人は国際交流員が配置されることを
願っています。ALTの中には、自らイベント企画など積極的
に関ってくれる人もいますが、都農町はALTしかいないの
でイベントの度に、本人次第というところが大きいです。
- ・国際協力団体に対する援助について行政のご配慮をお願い
いたします。

-
- ・民間はこれまでの長い間に相手国などに人脈や情報に精通しているため、行政はどしどしこのような団体を活用してほしいと思います。
 - ・行政がやるべきこと、市民がやるべきことの線引き・ルールを設定した上での協働事業が望まれる。
 - ・行政の重い腰を軽くすべく、本推進会が諸活動を通じて行政にアピールしていきたい。
 - ・行政とは良好な関係にあります。
 - ・NGOと行政の連携が内外に評価されていると思う。今後益々、連携は重要な課題ではないでしょうか。
 - ・民間の自由な発想を交流にもっと取り入れてほしい。
 - ・宮崎市と協働して事業を展開していく。
 - ・個人のグループではできない、難しい事柄などに当たった時に、相談にのって欲しいと思います。
 - ・団体の自立支援、草の根交流・協力の促進。
 - ・互いの情報交換をしながら協力して活動していきたいです。

-
- ・ NPO法人として宮崎市国際交流事業を協働に推進していきたいが、まだ行政の方の理解がない。
 - ・ 宮崎県国際交流センターの土・日の開館をぜひお願いします。(多数)

資料編

国際交流・協力団体調査表



団体情報編集画面

ユーザーID	kokusai	パスワード	*****
ふりがな(全角ひらがな) (必須)	<input type="text"/>		
団体名(全角) (必須)	<input type="text"/>		
団体名 (外国語標記)	<input type="text"/>		
代表者名 (必須)	<input type="text"/>		
ホームページアドレス	http:// <input type="text"/>		
会のメールアドレス	<input type="text"/>		
事務所の有・無	<input type="radio"/> 有 / <input type="radio"/> 無		
所属団体エリア (必須)	<input type="text"/>		
郵便番号	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>		
住所	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>		
お問合せ担当者	<input type="text"/>		
団体の設立年月日 (西暦)	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日設立		
団体の活動目的・内容	<input type="text"/>		
団体の事業活動分野 (必須)	<input type="checkbox"/> 国際化啓発 <input type="checkbox"/> 留学生支援 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 姉妹交流 <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 具体的に <input type="text"/> (※複数選択可)		
活動の日と時間帯	<input type="text"/>		
団体の活動対象国・地域	<input type="text"/>		
事業関連地域 (必須)	<input type="checkbox"/> アジア <input type="checkbox"/> ヨーロッパ <input type="checkbox"/> 中東 <input type="checkbox"/> 北米 <input type="checkbox"/> オセアニア <input type="checkbox"/> アフリカ <input type="checkbox"/> 中南米 (※複数選択可)		
団体の会員数	個人: <input type="text"/> 名 / 団体: <input type="text"/> 団体 / 法人: <input type="checkbox"/> 法人		
会員の男女構成比	<input type="text"/> (男) 対 <input type="text"/> (女) (※足して100になる値)		
会員の年齢構成	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 80代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 (※複数選択可)		
会員募集	<input type="radio"/> 随時募集 <input type="radio"/> 時期を決めて募集 <input type="radio"/> その他 具体的に <input type="text"/>		
会費	個人会員: <input type="text"/> 円 / 団体会員: <input type="text"/> 円		
会員の条件	<input type="text"/>		
対応言語	<input type="text"/>		
会からの県民へのメッセージ	<input type="text"/>		
機関紙	機関紙のタイトル: <input type="text"/>		
機関紙の入手方法	<input type="text"/>		

国際交流・協力団体調査表 1 - 2 (活動調査)

団体名 _____

問1 あなたの団体はNPO法人格を

有している 有していない

問2 あなたの団体はNPO法人格取得を将来

予定している(年予定) 予定していない

問3 事務局の有給/無給スタッフの構成について

専従スタッフが いる いない

有給スタッフ()人 無給スタッフ()人

問4 運営(事務局)会議の開催は

毎週 月に()回 年に()回
()年に()回 その他()

問5 団体の会則(規約)について

会則・規約は定めている 会則・規約は定めていない

問6 学校などの教育現場、地域や他団体と連携して活動を

行っている 行っていない

連携団体・学校()

連携の名称 ()

問7 新たな事業展開や団体のこれからの計画等についてお聞かせください。

(自由記入)

問8 あなたの団体が活動を推進する上で、宮崎県国際交流協会に期待することをご記入ください。(自由記入)

問9 その他、ご意見やご要望がありましたらご記入ください。

ご回答いただきありがとうございました。

国際交流・協力団体調査表 2 (行政との関わり)

平成 15年度

団体名 _____

問 1 あなたの団体はこれまで行政(県・市町村)と具体的にどのような関わりがありましたか。あてはまる項目に をしてください。(複数回答可)

発足時の支援

委託事業

補助金

相談・助言

人材派遣

無償の労働提供

有償の労働提供

政策提言

評価・監視

協議

その他 具体的に ()

問 2 あなたの団体はこれから行政(県・市町村)と具体的にどのように関わりたいとお考えですか。あてはまる項目に をしてください。(複数回答可)

発足時の支援

委託事業

補助金

相談・助言

人材派遣

無償の労働提供

有償の労働提供

政策提言

評価・監視

協議

その他 具体的に ()

問 3 行政との関わりについて、ご意見やご要望がありましたらご記入ください。

国際交流・協力団体調査表3（財政について）

平成 15年度

団体名 _____

問1 収入構成（平成 14年度決算）についてお聞かせください。

収入総額		円
収入構成	会 費	円
	寄付金	円
	事業収入	円
	公的補助金	円
	民間助成金	円

問2 支出構成（平成 14年度決算）についてお聞かせください。

支出総額		円
支出構成	人件費	円
	事業費	円
	物件費	円
	通信費	円
	その他	円

問3 公的補助金・民間助成金についてお聞かせください。

これまであなたの団体が受けた公的補助金・民間助成金を教えてください。

（件数が多い場合は添付資料でも可）

あなたの団体はこれから公的補助金・民間助成金の申請計画がありますか。

公的補助金・民間助成金の情報の有無について

有 無

公的補助金や民間助成金の確保や申請に関して、団体が抱えている問題はありますか。

有 具体的に（ ）
無

調査対象県内国際交流・協力団体一覧表

団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
1 特定非営利活動法人 アジア砒素ネットワーク (AAN) (平6)	上野 登 200	〒880-0014 宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざき NPOハウス208号 (TEL.0985-20-2201 FAX.0985-20- 2286) HP http://www.asia-arsenic.net Eメール: aarm2201@miyazaki- ca.tv.ne.jp	* アジア砒素汚染地住民との交流 * 現地住民、研究者との合同調査 (環境汚染、健康被害など) * 対策の立案と協同実施 * 砒素簡易分析装置の普及と技術指導 * 安全な飲料水確保のための活動 * 被害者への医療支援 * 世界の砒素文献の収集
2 アムネスティ宮崎 (平7)	根井康雄 25	〒880-0944 宮崎市江南1-7-32 (TEL.0985-53-4676)	* 例会の実施 * 良心の囚人の釈放や正当な裁判を求 める手紙を書く活動 * コンサート・講演会、バザーの実施 * ビーマン通信の発行
3 アメリカ・宮崎インターナ ショナルホームステイ協会 (AMIHA) (昭62)	柳田 泰宏 (118)	〒889-0513 延岡市土々呂町5-1200 極楽寺内 (TEL& FAX.0982-37-0265) Eメール: takou81@fdbn.ne.jp	* アメリカへ青少年親善使節団派遣 * ホームステイ受入 * 会員研修会 * 国際交流事業への参加協力
4 インド国際子ども村 「ハッピーバレー」 (昭62)	大神 のりえ 280 (14団体)	〒882-0864 延岡市塩浜町1丁目1529-2 (0982-21-7494) HP http://www.happy-valley.gr.jp Eメール: nb@happy-valley.gr.jp	* ハッピーバレー平和キャンプ * 少年の家スポンサーシップ * デカン高原裸地緑化事業 * 国際理解セミナー * インド体験ツアー * 登校不適合児童のための「自由と自 信の旅」 * インド滞在型《手作りの旅》
5 (財)エイ・エフ・エス日本 協会 宮崎支部 (昭55)	安部 佳世子 5	〒887-0012 日南市園田1-1-16 (0987-23-3248) Eメール: k-abe@afs.or.jp	* 年間留学生の派遣及び受入 * 短期の留学生の派遣及び受入
6 特定非営利活動法人 えびの市国際交流協会 (昭62)	上加世田たず子 100	〒889-4243 えびの市大字榎田388-1 えびの市国際交流センター内 (0984-35-3211)	* 英会話、中・韓国語講座 * 外国人との交流会 * 異文化交流講座 * 国際交流サマーフェスティバル * カンボディア等への支援 * ホームステイの受入・留学生支援
7 財団法人 オイスカ宮崎支局 (昭53)	川添 睦身 (160) (56法人)	〒880-0841 宮崎市吉村町境目1540 事務局:小野泰司・加治屋若子 (0985-28-4652) HP http://oisca.org Eメール: oiscamiyazak@syd.odn.ne.jp	* 子供の森計画宮崎県民運動の推進 * 海外親善使節団の派遣と植林 * 海外研修生の受入と交流、ホームス テイ
8 K I S (KAWAMAMI INTERNATIONAL SOC.ETY) (平6)	綿屋 雄一 (24)	〒889-1301 川南町大字川南20223-10 染川木工所内 (0983-27-0739)	* 英会話講座 * 月一回定例会 * アルミ缶リサイクル運動
9 北郷町国際交流協会 (平4)	植野 章一 99	〒889-2492 北郷町大字郷之原乙1477 北郷町企画課内 (0987-55-2111内線224) Eメール: kkakuka@miyazaki.nw.or.jp	* シンガポール親善使節団派遣及び受入 * シンガポールとの学校間交流の支援 * 国際交流に関する情報収集及び提供
10 希望の家を支える会 (平9)	上野 敏子 186 12団体	〒882-0051 延岡市富美山町338-48 (0982-26-6650) Eメール: ueno-k@ma.wa.net.ne.jp	* タイ王国チェンマイでの「希望の家」 の運営 * 「希望の家」の子ども達への自立支援

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
11	清武町国際交流協会 (平2)	一ノ瀬 良尚 170 (7法人)	〒889-1696 清武町大字船引204 清武町総務課内 (0985-85-1111 内線4113) Eメール: somu@town.kyotakemiyazaki.jp	* 姉妹都市ホームステイ派遣・受入 * 会報の発行 * 世界料理教室 * 外国人との交流会開催 * 在町外国人への広報英訳送付
12	串間市国際交流協会 (昭62)	竹下 博文 145 5団体	〒888-0001 串間市大字西方3395-1 (0987-71-1003) Eメール: com21@netnet.ne.jp	* 会員相互の交流 * ホームステイ受入(宮大留学生) * 市内在住の外国人研修生との交流 * 中学生のシンガポール派遣援助 * シンガポール少年少女受入 * 高校生・一般のオーストラリア派遣援助 * ホームステイの受入(オーストラリア大学生)
13	百済の里国際交流協会 (平2)	坂本 征夫 (11)	〒883-0306 南郷村大字神門1014-2 (0982-59-0010)	* 韓国大学生ホームステイ受入 * ホストファミリー訪韓
14	言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ宮崎 (昭62)	秋山 智英 40 (5団体)	〒880-0022 宮崎市大橋2丁目2-146番地 (0985-31-8485) Eメール: ginzush@mijazaki-ca.tv.ne.jp	* 多言語による交流会 * ホームステイ受入 * ホームステイの派遣
15	国際ソロプチミスト延岡 (昭54)	森 茂子 27	〒889-0543 延岡市土々呂1-2(東浜パークハイ ツ)401	* 在住外国人との交流会 * 海外支援(手づくりノート活動) * 国際化弁論大会支援
16	国際子ども支援団体H&H ハートアンドハンド (平13)	松崎 美和子 24	〒880-0878 宮崎市大和町47 (0985-25-8274) HP http://www3.ocn.ne.jp/m.bbohh.html Eメール: mwk@chive.ocn.ne.jp	* バングラデシュへの教育里親支援 * 手づくりノート活動 * スタディーツアーの実施
17	国際ソロプチミスト宮崎 (昭49)	黒木 寿子 (54)	〒884-0002 児湯郡高鍋町北高鍋776 (0983-23-0104)	* 外国人留学生招待 * 国際ソロプチミスト台湾訪問交流 * 国際交流行事への参加 * 中国帰国者日本語弁論大会支援 * 国際交流行事への参加 * 韓国大邱S I 大邱との国際交流 2004年6月16日 * 台湾S高雄との国際交流 2004年6月16日
18	国際ソロプチミスト宮崎 ひまわり (平8)	船蔵 尚子 (30)	〒889-2161 宮崎市加江田4664 (0985-65-1234)	* 国際交流行事への支援・参加 * 地域に根ざした奉仕活動
19	国際ソロプチミスト宮崎 - フェニックス (平3)	渡部 葉子 30	〒880-0005 宮崎市橋通東3丁目3の17 (0985-22-7109)	* 地域に根ざした奉仕活動 * 老人・福祉施設での交流 * 留学生への援助 * 高校生と協同奉仕 * 国際交流行事への参加
20	国際文化交流FLASH (昭59)	永友 秀和 5	〒880-0052 宮崎市丸山1-98-1 タチカワデンタルクリニック内 (0985-24-1360)	* 韓国の小学校へ図書寄贈
21	小林国際クラブ (平6)	川畑 道子 (38)	〒886-0004 小林市大字細野2780-20 (0984-22-4221)	* 外国の方との交流会開催 * 他団体との情報交換、協力、行事参加
22	32 Degrees PeaceWave (平15)	鶴田 博幸 10	〒880-1303 東諸県郡綾町大字南俣1015-4 TEL&FAX (0985-77-3143) HP http://www.32degrees-peacewave.org	* 北緯32°に位置する様々な国の地域 と宮崎の平和を推進すること。 * パートナーの地域と宮崎の子どもた ちとの交流

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
23	西都市国際交流協会 (平11)	黒木 正善 50	〒881-0022 西都市桜川町2-4 西都市総務課内 (0983-43-1065)	* 在市内外国人へのサポート事業 * ホームステイ受入及び派遣事業 * 外国の方との交流、文化理解 * 海外に向けての西都市アピール事業
24	在日インドネシア留学生協会 宮崎支部 (平3)	ムハマド・ムクタル 13	〒889-2152 宮崎市学園木花台北3-2 市営住宅226-4 TEL: 0985-58-8769 FAX: 0985-58-1882 (事務局) ジャムハリ	* 他団体からの招待によるイベントへの参加 * その他会員間での活動(旅行・スポーツ)
25	在日本大韓国民団宮崎県 地方本部 (昭23)	崔 翔老 500	〒880-0866 宮崎市川原町7番13号 (0985-29-9834)	* 日韓文化交流 * 国際親善事業 * ハングル講座
26	在日本朝鮮人総連合会宮崎県 本部 (昭30)	金 晋坤 (300)	〒880-0903 宮崎市太田3-1-27 (0985-53-9575)	* 朝鮮民主主義人民共和国との交流及び親善 * 金剛山歌劇団公演
27	佐土原町国際交流協会 (平7)	永野 繁利 62	〒880-0301 佐土原町大字上田島1224-3 (事務局) 吉村 恵一 (0985-74-1894) Eメール: hb@sadowara.net	* 友好親善交流
28	自然学校・未来船 外国の仲間達に協力する会 (平11)	門川 貴信 (100)	〒889-2151 宮崎市熊野497 自然学校・未来船 (0985-58-0403)	* 子供の教育に関する活動その他
29	松濤館 Universa IShoto kan kara to of Japan (昭44)	深水 恵一 80 5団体	〒884-0002 高鍋町大字北高鍋934-2 (0983-22-2378) Eメール: USK-0@iris.ocn.ne.jp	* 海外研修生の受入と交流 * 海外への研修生の派遣 * 海外子ども支援活動
30	地雷ゼロ宮崎 LANDMINE COME TO ZERO M YAZAKI (平13)	上野 匡毅 21	〒880-0001 宮崎市橋通西1-1-2 市民活動支援センター内 (0985-20-1688) Eメール: masatake@cnos.ocn.ne.jp	* カンボジアでの地雷除去活動 * 地雷被害者への支援・援助
31	スイス友好協会 (平13)	本間 阿津子 18	〒880-0871 宮崎市大王町59-302 TEL&FAX(0985-29-3244) Eメール: azusa@104.net	* 宮崎・スイス相互理解交流と促進と充実 * スイスに関する情報交換
32	世界平和女性連合宮崎県本部 (平4)	星子 陽子 (80)	〒880-0021 宮崎市清水1-9-4トキワ13ビル2F (0985-25-2750)	* 女子留学生奨学金支援 * 留学生支援チャリティバザー * 海外支援(里親活動)
33	タイ王国へそろばんを送る会 (平13)	西山 正文	〒880-0211 宮崎県佐土原町大字下田島 東町1963番地 (0985-73-3235)	* タイ王国ロイエット県へのそろばんの送付 * 島根県(財)島根国際センター協働事業
34	高岡町穆園国際交流協会 (平4)	藤井 加代子 45	〒880-2224 高岡町大字飯田1-21 (0985-82-4133)	* ホストファミリーの募集・紹介・交流会実施 * ホームステイの受入 * 国際交流関係の情報収集・提供・相談 * 町民と外国人との交流会 * 留学生を対象に週末ホームステイ
35	たかちほ国際交流協会 (平4)	副会長 奈須 國生 本田 和久 30	〒882-1101 高千穂町大字三田井13 高千穂町企画情報課地域振興係 (0982-73-1207)	* 海外研修者指導 * 国際理解のための研修 * 外国人との交流会

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
36	高鍋町国際交流協会 (平5)	柴垣 復生 65	〒884-0004 児湯郡高鍋町蚊口浦5135-1事務局 田村由美子 (0983-23-1335) HP http://csx.jp/kanabe/ Eメール: jinukyoku3@mailgoo.ne.jp	*英会話教室 *ホームステイの受入・交流 *会員相互の親睦
37	特定非営利活動法人 ドゥ・ピープル (平12)	島田 博良 82	〒880-2101 宮崎市大字跡江261番地 (0985-62-4670) HP http://www.dopeople.com/	*国際交流活動に関する企画及び実施 事業
38	高原国際ボランティア協会 (TIVA) (平11)	松岡 洋一 6	〒889-4412 高原町大字西麓1556-6 事務局 平田千代子 (TEL&FAX 0984-42-4423)	*姉妹提携団体からのホームステイ受 入・派遣 *留学生、研修生等のホームステイ及 び交流会開催
39	朝鮮の自主的平和統一支持 宮崎県委員会 (昭53)	池田 喜義 (122) (団体)	〒880-0802 宮崎市別府町3-9労働会館県 労組会議センター内 (0985-29-1212)	*訪朝団の派遣 *集会、講演会、研究会、学習会等の 開催
40	Dear Friends (平8)	税田 紀代美 7	〒889-1201 都農町大字川北4885-6 (0983-25-3591)	*都農町の小学校と各小学校との交流 支援 *ALTとともに交流イベントの実施
41	南郷町姉妹市町村友好協会 (平4)	阪元 勝久 105 (団体20)	〒889-3206 南郷町南町8-1 南郷町総務課内 (0987-64-1111) Eメール: hfb@town.nango.miyazaki.jp	*姉妹都市交流の推進 *親善交流団員の派遣 *ホームステイ受入 *国際人キャンプの受入 *国際交流イベントの開催
42	南郷町ホストファミリー協会 (平3)	倉元 正 28	〒889-3215 南郷町大字榎原甲228 (0987-68-1040)	*国際交流パーティーの開催 *国際キャンプ *短期ホームステイ受入 *国際交流事業への参加協力 *ボランティア通訳
43	南米を語る会 (昭56)	徳永 哲也 (50)	〒880-0047 宮崎市平和が丘西15-5 (0985-20-4564)	*ブラジル(南米)からの県費留学生・ 海外技術研修員・里帰り者との交流
44	日本・マレーシア文化交流会 (平16)	河野 利久 10	〒883-0001 日向市大字細島667-12 (0982-56-1511)	*日本とマレーシアのお互いの文化並 びに交流を行い友好を深める
45	(財)日本ユニセフ協会宮崎 県支部 (平14)	飛松 健二 200	〒880-0015 宮崎市大工町2丁目14九州防災工 業ビル3F (TEL&FAX 0985-31-3808) HP http://www2.odn.ne.jp/unicef- miyazaki/ Eメール: unicefmiyazaki@rio.odn.ne.jp	*募金活動(使用済み切手、葉書、テ レカ、外国コイン) *パネル・原画展 *講演活動 *学校等での学習会
46	21・宮崎県シンガポール親 善協会 (平11)	立山 周平 (84)	〒880-0211 佐土原町大字下田島9395-2 (0985-73-2511)	*親善使節団シンガポール派遣 *シンガポール使節団受入
47	日南市姉妹都市友好協会 (昭61)	田中 静 (125) (15団体) (16法人)	〒887-8585 日南市中央通1-1-1 日南市総務課内 (0987-31-1113)	*友好親善訪問団の派遣、受入 *国際交流行事の開催
48	日秘友好みやざき (平3)	小堀英彰 5	〒886-0003 小林市堤3218-5 (0984-23-7553)	*絵画交流(児童・生徒作品) *学用品支援 *ホームステイ受入れ

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
49	日本赤十字社宮崎県支部 (明22)	安藤 忠恕 社員 64046人 法人社員 97社	〒880-0802 宮崎市別府町3-1 (0985-22-4045) Eメール: jccmzkb@vega.ocn.ne.jp	* 青少年赤十字国際親善プログラム * アジア各国の赤十字社災害対策支援 * 海外救援金募集
50	野尻町国際異文化交流協会 (平2)	田爪 満生 15	〒886-0212 野尻町大字東麓1294-1 (0984-44-1623)	* 友好親善交流 * ホームステイ受入
51	延岡市海外派遣の会 (昭46)	上杉 聖次 (62)	〒889-0505 延岡市北一ヶ岡2-6-6 (0982-37-0690)	* 親と子の国際理解講座「世界探検隊」 * 外国青年との交歓会 * 日中友好の翼 * 中国青年との座談会、交流会
52	延岡市姉妹都市親善協会 (昭54)	清本 英男 (11) (2団体) (4法人)	〒882-0824 延岡市中央通3-5-1 延岡商工会議所内 (0982-33-6666) HP http://www.miyazaki-ccior.jp/hobeoka Eメール: nbcc@m.yazaki-ccior.jp	* ホームステイによる相互交流 * 学生国際化弁論大会 * 姉妹都市との親善交流
53	延岡市日中友好農林水産 交流協議会 (昭56)	本間 昭郎 (30) (4団体)	〒882-0082 延岡市祝子町3078-3	* 中国農林水産研修生の受入 * 日中農交20周年記念式典等の準備 * 日中間の経済交流の協力促進 * 研修生O Bの交流 * 中国語会話教室 * 延岡市国際交流協会設立協力
54	延岡ユネスコ協会 (昭45)	井上 昇 30	〒882-0034 延岡市昭和町1-8-8 (0982-33-4998)	* 英会話教室の開催 * 買い物損いハガキ等による海外支援 * 国際交流事業への参加 * 会員研修会
55	日之影町国際ふれあい 推進協議会 (昭62)	山本 唯仁 20団体	〒882-0401 日之影町大字七折9079 町民センター内 (0982-87-2309) Eメール: htsen@face.ne.jp	* 国際交流員と町内小学校連合(5年生)との集団宿泊学習 * 国際交流員との各種交流イベント * 英会話教室の開催(月1回)
56	ひめの会 (平4)	小川 富壬子 (25)	〒880-0036 宮崎市花ヶ島町立毛1051-3 (0985-24-0117)	* 日本文化紹介(華道・茶道・書道・着付・日本舞踊) * 日本及び外国の家庭料理を通しての交流 * 帰国した外国の方と文通等による交流の継続 * 異文化理解及び体験を一般市民と共有する会の開催 * 県、市、NPOみやざき等の国際交流事業への参加協力
57	日向市・濰坊市交流促進 協議会 (昭59)	山本 孫春 (日向市長) (40)	〒883-8555 日向市本町10番5号 日向市総務課内 (0982-52-2111)	* 友好都市 濰坊市からの交流団の受入 * 市民友好交流団の派遣事業 * 友好交流助成金交付事業 * 海外技術員の受入
58	日向市国際交流まちづくり 推進協議会 (平4)	米良 安昭 21	〒883-8555 日向市本町10番5号 日向市総務課内 (0982-52-2111)	* 国際交流ボランティアの募集 * 国際交流行事の開催・後援 * 外国語版便利帳の作成
59	日向市対外友好協会 (平9)	甲斐 誠二 71	〒883-0021 日向市大字財光寺6527-40 (0982-54-2858)	* 中国との相互理解と友好交流 * 友好都市 濰坊市との友好交流

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
60	フェニックス国際交流クラブ (平10)	田中 久栄 (50)	〒880-0841 宮崎市吉村町下別府乙19番地 Kiyono第2ビル101 (0985-25-9921) Eメール: saya1030@mocha.ocn.ne.jp	*英語表記地図作成 *民間親善大使海外派遣 *インターナショナルイベント開催 *ボランティア通訳育成 *通訳ボランティア派遣 *英会話教室開催
61	Helping Hands (旧 ダイアルSOS) (昭63)	内藤 ノブ (15)	〒880-2212 高岡町下倉永642 事務局: 廣瀬 京子 (0985-82-2975)	*電話によるインフォメーションの提供、アドバイス(生活一般・法律関係) *ボランティア通訳活動 *交流会の実施
62	まちななか国際交流会 (平15)	鶴戸西 努 16	〒880-0806 宮崎市広島1-4-6第一小田ビル2F フリースペースジョイルーム内 TEL&FAX(0985-61-3345) Eメール: Machinnaka@hotmail.com	*宮崎在住の外国人への日本語支援 *日本語教室の運営 *てげてげナイトの実施
63	アフリカ支援ボランティア グループ ミコノ日向 (昭63)	山崎 弘 150	〒889-0611 門川町庵川西2-135 (0982-63-5276) 事務局: 浜田 作男 Eメール: sakuo@lime.ocn.ne.jp	*ケニアのガリッサ小学校建設 *同上(ヒューガスクール)高校進学者への奨学金支給(毎年2-5人) *ガリッサ地域の児童教育振興(教室の電灯化、教室用机、イスの贈呈)
64	南九州トーストマスターズ クラブ (平15)	日野 昌子 21	〒880-0943 宮崎市生目台2-4-1 4-9 (TEL&FAX 0984-63-3209) HP: www.district6.org/nam-kyushu/ Eメール: masako3@jeans.ocn.ne.jp	*定例会の実施 *英語によるスピーチの実践 *ニュースレターの発行
65	南十字星の会 (昭60)	田村 通康 45	〒880-8501 宮崎市橋通東2-10-1 県営農指導課内 (0985-26-7131)	*県費留学生、海外技術研修員との交流 *ブラジル国農業研修生受入 *宮崎県農業青年ブラジル国派遣研修業務
66	都城圏域国際交流協会 (MAA) (平5)	平井 美生 333 (団体)	〒885-8555 都城市姫城町6街区21号 都城市国際交流推進室内 (0986-23-2295) HP(日本語) http://www.citym-iyakono.jp/nyazaki.htm/index.html Eメール: ma@citym-iyakono.jp m-iyazaki.jp	*国際交流事業の実施 *国際理解講座の開催 *国際交流ボランティアの養成 *会報(月刊)発行 *ホームページ開設 *日本語教室の実施
67	都城市国際友好交流都市協会 (平10)	坂元 義昭 241 (112団体)	〒885-8555 都城市姫城町6街区21号 都城市国際交流推進室内 (0986-23-2295) Eメール: h@citym-iyakono.jp/nyazaki.jp	*モンゴル国・中華人民共和国との友好交流事業
68	都城日米協会 (昭62)	松浦 俊介 (64) (10法人)	〒885-0026 都城市大王町30-5 城南病院内 (0986-23-2844)	*中・高校生英語弁論大会 *ハワイ・ワイキキビーチ クリーンアップ運動
69	宮崎イベロアメリカ 国際交流協会 (VAMOS) (平5)	古川 哲也 100	〒880-2104 宮崎市浮田197-2 (0985-48-2568) HP http://www.vamos.ne.jp Eメール: hb@vamos.ne.jp	*グアテマラ学校建設と交流 *スペイン語圏文化紹介・交流 *会報の発行 *通訳・翻訳の提供 *采果団体(スペイン語圏)の受入
70	宮崎県インドネシア友好協会 (平5)	矢野 弘明 (60)	〒880-0834 宮崎市新別府山宮984-1(株)清山 事務局担当 清山 (0985-24-4868) Eメール: kiyoyama@kiyoyama.co.jp	*留学生の相談及び支援 *インドネシア文化の紹介 *語学、料理の講習会 *留学生と県民との交流

団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
71 宮崎県オセアニア交流協会 (平 11)	二見 あや子 30	〒 880-0854 宮崎市一の宮町 14-201 (0985-32-7116) Eメール: BQD02575@nifty.ne.jp	* オセアニア地域へのホームステイ派遣 * 同地域への留学・ワーキングホリデー相談
72 宮崎県海外教育事情研究会 (昭 51)	田爪 充 630	〒 880-0837 宮崎市村角町島ノ前 1346-1 HP: http://www.zenka-ken.net/ m iyazaki Eメール: m iyazak@zenka-ken.net	* 学校教育における国際理解教育の推進 * 国際理解教育研究発表会開催 * 在外教育施設(日本人学校・補習授業校)での実践及び派遣教師の支援
73 宮崎県海外協力協会 (昭 55)	山本 健一 (162)	〒 880-8691 宮崎市花ヶ島町小無田 662-5 第一建設(株) 気付 (0985-24-6056) Eメール: mash@daichikensei.ac.jp	* 国際理解のための教材貸出 * 開発教育活動 * パネル展示会開催 * 協力隊募集協力・事前研修会 * 留守家族懇談会開催
74 宮崎県高等学校国際教育研究協議会 (昭 42)	外山 方園 (35校)	〒 886-8505 小林市大字真方 124 県立小林高等学校 事務局: 有里 泰徳 (0984-23-4164)	* 第 35 回全国高等学校国際教育研究大会主催(平成 10年度) * 21世紀の友情計画 開発教育研究大会 * JETプログラム関連事業参加 * JCAODAプログラム関連事業参加 * CIGグローバル教育研究会参加
75 宮崎県高等学校文化連盟 国際・ボランティア専門部会 (昭 63)	外山 方園 600 35校	〒 886-8505 小林市大字真方 124 県立小林高等学校 事務局: 有里 泰徳 (0984-23-4164)	* 県高文連高校生総合文化祭参加 * 国際・ボランティアスピーチコンテスト * 日韓高校生ユネスコ文化交流事業 * 国際理解・交流・協力支援事業その他
76 (財)宮崎県国際交流協会 (平 2)	中島 勝美 (321) (72団体)	〒 880-0804 宮崎市宮田町 1-6 宮崎県国際交流センター内 (0985-32-8457) HP: www.mifor.jp Eメール: miyainfo@mifor.jp	* 機関紙の発行 * 異文化交流事業 * 国際化講演会の開催 * 留学生の支援 * 民間団体の国際交流事業支援 * 体験留学イン宮崎 * ラジオ番組「われら地球市民」 * 旅券発給事務受託 * ブラジル親善協会、国連協会事務受託
77 宮崎県国際農友会 (昭 29)	川添 睦身 165 4 団体	〒 880-8501 宮崎市橋通東 2-10-1 県営農指導課内 (0985-26-7131)	* 海外派遣農業研修生の支援 * 国際農業者フォーラム・九州地区 国際化対応地域営農研究会等参加
78 宮崎県国際連合協会 (昭 32)	安藤 忠恕 (558) (153団体)	〒 880-0804 宮崎市宮田町 1-6 宮崎県国際交流センター内 (0985-32-8457)	* 機関紙、資料等配布 * 国際理解・協力のためのポスター (教育委員会共催)小中学生対象 * 国際理解・協力のための高校生の主張 コンクール(県奨学会と共催) * 日本国連協会、功労者表彰 * 難民救援募金の実施
79 宮崎県 JCA派遣専門家連絡会 (平 6)	永井 雅輝 54	〒 889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学農学部 (0985-58-7246) Eメール: nagatm@ccm iyazakiu.ac.jp	* 政府開発援助(O DA)の進展動向に 関する調査研究及び提言、JICA及び JICA九州支部の業務遂行の方途に 関する助言、支援等 * 宮崎県と海外諸国(特に開発途上国) との国際交流活動の促進・充実に資 する諸活動
80 宮崎県スポーツ少年団 (昭 38)	森 清夫 18,461 指導員 2,991 903団体	〒 889-2151 宮崎市大字熊野字島山 1443-12 (0985-58-5633)	* 日独スポーツ少年団同時交流 * 日独スポーツ少年団指導者交流 * 日中青少年スポーツ指導者交流

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
81	宮崎県青年国際交流機構 (昭36)	上杉 聖次 (130)	〒889-0505 延岡市北一ヶ丘2-6-6 (0982-37-0690)	* 総会、パネル展 * 夏季研修会 * 総務庁青年の船等普及 * 在日外国人との交流
82	(財)宮崎県体育協会 (昭21)	荒川 隆 (68団体)	〒889-2151 宮崎市大字熊野宇島山1443-12 (0985-58-5633) Eメール: m.ijazakken@jpan-sports.or.jp	* 韓国の中高校生とスポーツ交流合宿 * 本県の中高生を韓国に派遣
83	宮崎県日韓親善協会 (昭50)	三重野 良輔 28 26法人	〒880-0805 宮崎市橋通東1-8-11 宮崎商工会議所内 (0985-22-2161)	* 日韓友好親善訪韓団派遣 * 文化・芸術・スポーツの後援 * 百済の里視察研修会 * 国際定期航空路線の支援 * 2002年ワールドカップ大分大会の支援
84	宮崎県日中友好協会 (昭52)	緒嶋 雅晃 200	〒889-2153 宮崎市学園木花台南3-25-13 菊池 義男方 (0985-58-3412) HP: http://www.h5.dbn.ne.jp/m.inchu/ Eメール: yoshik.kuch@h5.dbn.ne.jp	* 中国帰国者の社会的自立支援 * 訪中団の派遣 * 中国からの訪問団受入協力 * 留学生等との交流 * 「人民中国」誌の普及 * ホームステイの受入
85	宮崎県日比友好親善協会 (昭59)	上杉 光弘 88 (198法人)	〒880-0022 宮崎市大橋3丁目223-1 (0985-27-7720)	* フィリピン共和国パターン半島佐マ ット山の植樹事業 * フィリピン留学生・研修生への協 力・支援 * 教育機材の援助事業
86	宮崎県日本オーストラリア 協会 宮崎県日本ニュージール ランド協会 (平13)	内山 雅仁 25	〒883-0021 日向市財光寺1360-1 (株)内山建設内 (0982-52-6285) HP: http://www.m-janz.jp Eメール: uchijama@m-janz.jp	* ワーホリ・ホームステイ・留学の情 報提供 * 英会話教室の開催 * 豪・NZの食文化紹介 * 豪・NZ人との交流会の開催 * 豪・NZの生活文化の紹介、交流
87	特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 (平12)	石田 達也 19 (5団体) (5法人)	〒880-0805 宮崎市橋東3-1-11 アゲインビル2F (0985-60-3911) HP http://www.bunkahonpo.or.jp/ Eメール: office@bunkahonpo.or.jp	* 宮崎市・バーズニアビーチ市姉妹都 市協会の交流事業企画運営及び協力 * 海外からのアーティストを招聘して の事業プロデュース
88	宮崎県北地区日中友好交流 推進会 (平13)	佐藤 邦典 69	〒889-0506 延岡市南一ヶ岡2丁目12-5 (0982-37-1958) HP http://www11.ocn.ne.jp/yukou440/ Eメール: hoh.ten@lily.ocn.ne.jp	* 会報誌の発行(年2回) * 中国語会話教室の開催及び受講促進 * 中国研修生との交流 * 中国へのツアー実施 * 料理の会(交流)の実施 * イベントへの参加(のぼり旗フェス タ等)
89	特定非営利活動法人 宮崎県ボランティア協会 (昭56)	田中 達昭 130 (133団体)	〒880-0007 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内 (0985-29-2949) HP http://www.m-iyakenvora.com/ Eメール: vora@m-iyakenvora.com	* 企業の社会貢献 * 学校へのボランティア啓発事業 * NPO活動活性化支援事業 * パソコンボランティア養成・派遣事業 * NPOサポート事業 * ボランティア情報誌「ふれあい」発行 * M R T ラジオくらしのリーダー「ボ ランティアワールド」出演 * ふれあいのつばさ21(普段旅行する 事が困難な在宅重度障害者とボラン ティアで韓国旅行) * 障害者とボランティアで行なう一泊 二日の小旅行「ふれあいの旅」 * インターネットによる広報活動

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
90	宮崎県ユネスコ協会連盟 (昭55)	平田 裕雄 (195) (6団体)	〒880-0814 宮崎市江平中町7-5 (0985-25-9179)	*中・高校生のためのホームステイ *海外研修講座 *日韓ユネスコ高校生文化交流団派遣・受入 *国際識字年事業世界寺子屋運動参加 *九州ブロックユネスコ協会交流
91	宮崎国際教育文化連盟 (平元)	道休 宣之 23	〒880-0211 佐土原町大字下田島19657 (0985-73-3123)	*キープみやざきビューティフルの放送 *日本国際理解研究会参加 *CDAPS国際会議太平洋地方会議参加 *CDAPS世界大会参加 *UNDCP第2回世界大会参加
92	宮崎国際交流女性の会 (平6)	川上 和子 (45)	〒880-1303 綾町大字南俣672 (0985-77-2056)	*在住外国人との交流 *講演会の開催 *諸外国女性団体との交流訪問
93	特定非営利活動法人 宮崎国際ボランティアセンター (平3)	杉本 サクヨ 351 (3団体)	〒880-0835 宮崎市阿波岐原町前浜4276-751 (0985-29-7419) HP http://ha7.sekyou.ne.jp/home/dgh/ Eメール: dgh@ma7.sekyou.ne.jp	*インドで7カ国のNGOと協同教育事業 *第三世界を理解するための啓蒙活動 *スタディツアーの実施 *技術ボランティア派遣・研修生の受け入れ
94	宮崎バージニアピーチ市 姉妹都市協会 (平4)	石田 達也 20	〒880-0001 宮崎市橋通東3-1-11 アゲインビル2F NPO法人宮崎文化本舗内 (0985-60-3911) Eメール: lpua@po.omp-bb.or.jp	*バージニアピーチ市国際親善使節団派遣・受入
95	宮崎市国際交流協会 (平5)	津村 重光 40 (6団体)	〒880-8505 宮崎市橋通西1-1-1 宮崎市企画広報課内 (0985-21-1711) HP http://www.miyazakimcia.jp/	*姉妹都市との交流事業 *国際化講演会、国際理解セミナー開催 *在住外国人との交流事業 *通訳ボランティア研修会の開催 *国際会議等への通訳ボランティアの協力 *民間交流団体との連携・情報交換 *外国語パンフレット・ニュースレター発行
96	特定非営利活動法人 宮崎市日中友好協会 (平6)	永田 兼一 (130)	〒880-0001 宮崎市橋通西1-2-2宮崎市民プラザ3F 宮崎市民活動センター内 (0985-29-5218)	*中国帰国者の社会的自立支援 *帰国子女の夏期学習会 *日本語弁論大会(協力) *中国語の普及
97	(社)宮崎青年会議所 (昭26)	西田 英敏 (165)	〒880-0865 宮崎市松山1-12-7大春ビル3階 (0985-28-2522) HP http://www.miyazaki-jc.or.jp Eメール: hb@miyazaki-jc.or.jp	*友好親善交流 *国際交流推進事業 *国際理解に関する各種イベントの企画運営
98	宮崎ドイツ友好協会 (平6)	古澤 節雄 (50)	〒880-0853 宮崎市中西町268-2 (0985-23-4815)	*在住ドイツ人との交流 *ドイツとの交流 *国際親善事業
99	宮崎日伊協会 (昭63)	塩見 一郎 (58) (15法人)	〒885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 (0986-25-3939)	*イタリア文化セミナー例会 *文化講演会 *音楽会・美術展の協力 *イタリア語検定試験(年2回:1級-5級) *イタリア大使館・イタリア文化会館・イタリア政府観光局・イタリア貿易振興会との情報交換 *各日伊協会との交流

団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
100 宮崎日英協会 (平10)	荒川 隆 156 4団体 40法人	〒880-8639 宮崎市橋通西4-6-7 (株)宮崎放送秘書部内 TEL&FAX(0985-28-2505) Eメール: hukudom@mt.jp	* 英国関連行事・応接への支援協力 * 英国の文化・芸術に関する催しの主催、支援協力 * 宮崎在住の英国関係者との交流 * 英国の「JAPAN-SOCIETY」英国大使館日英協会からの情報収集・情報交換
101 宮崎日仏協会 (平11)	吉田 好克 (25)	〒880-0021 宮崎市清水3-9-1 喫茶ウィング内 (事務局) (0985-28-4014) Eメール: accueiba@ym@yahoo.co.jp	* 異文化理解・交流を目的とした様々な催し物 * フランス語講座の開催 * 通訳・翻訳 * 宮崎在住のフランス語圏の方々への支援活動
102 宮崎日本語教師連盟 (MAJALT) (平4)	新居崎 満枝 (5)	〒885-0054 都城若葉町37-8 TEL&FAX(0986-24-7595) Eメール: nizak@btm.ne.jp	* 在住外国人の日本語学習支援活動 * 日本語教育に関する紹介・資料提供 * 日本語教育のための研究 * 日本語学習支援者を支援する活動
103 宮崎ブラジル親善協会 (昭32)	安藤 忠恕 (52) (152団体)	〒880-0804 宮崎市宮田町1-6 宮崎県国際交流センター内 (0985-32-8457)	* 在外県人会に対する補助事業 (県の委託) * 機関紙等の発行 * 移住者の援護 * 恩給(扶助料)の代理受給送金 * 家族会の育成強化 * 消息調査
104 宮崎マリーナ ライオンズクラブ (昭63)	緒方 美代子 (19)	〒880-0813 宮崎市丸島町4-17 中村消防ビル201号 (0985-24-6243)	* 留学生日本語弁論大会入賞者へ賞品 寄贈 * 宮崎大学留学生支援基金を設け、留 学生に貸与
105 宮崎友情の架け橋 MBF(MIYAZAKI BRIDGE OF FELLOWSHIP) (昭57)	窪田 理佳 (40)	〒889-1605 宮崎郡清武町大字加納甲1700-33 (0985-84-3962)	* 通訳、翻訳 * 「Whats going on」(英語による宮 崎県内の情報誌)発行・無料発送 * 在県外国人を囲んでの交流会の開催 * 善意通訳者研修会の開催 * 会員月例会の開催 * 県内国際交流行事への参加 * 日常生活一般についての言語支援
106 Merry Bus Ride (平12)	石坂 雪江 (30)	〒882-0044 延岡博労町3-4 (0982-35-7610)	* 英語絵本の読み聞かせ
107 諸塚村国際交流協会 (平13)	成崎 公生 37	〒883-1300 東臼杵郡諸塚村大字家代2683 (0982-65-0072)	* 海外との交流(派遣・受け入れ) * 異文化理解事業 * 国際交流事業
108 モンゴルに風力発電機を贈 る会 (昭54)	平原 洋和 18	〒885-0011 都城市下川東4-3200-44 (0986-24-2653) Eメール: kawasak@ccm.yakonop- nctac.jp	* モンゴル国への風力発電機の開発・ 贈与、技術指導
109 (財)ユースワーカー能力開発 協会宮崎県支部 (昭55)	岩元 巖男 93 14団体	〒880-0001 宮崎市橋通西1-2-2 宮崎市民プラザ3F 〒880-0123 宮崎市芳士210 TEL: 0985-30-2687 FAX: 0985-39-5286 Eメール: iwamoto@paste.locn.ne.jp	* 21世紀友情計画受入 * ヴェトナム青年ホームステイ2泊3 日(6月18・19・20) * 開発教育セミナー2泊3日(6月 11・12・13) * ヴェトナムスタディミッションの派遣 * 県内国際化推進活動 * ヴェトナム国貧困解消モデルプロジ ェクト(40ha)

	団体名(設立年次)	代表者(会員数)	事務所所在地(電話番号)	活動内容
110	ラボ ミヤザキ (平6)	松崎 美和子 (15)	〒880-0878 宮崎市大和町47 (0985-25-8274) HP http://www3.ocn.ne.jp/m.labo Eメール: mwk@chive.ocn.ne.jp	* 青少年国際交流派遣・受入 * 国際交流事前活動 * 青少年芸術活動(英語劇・歌) * 講演会の開催
111	ワールドママ基金 (平6)	日高 貴代子 (300)	〒889-4601 山田町大字山田2299-1 (0986-64-2175)(株)	* フィリピン、スリランカ、モンゴル への奨学金 * ミャンマー学校支援(山岳民族) * 里親との交流 * 国際理解のための講演活動

おわりに

宮崎県における国際交流・協力団体について以上のような調査と分析をしてきましたが、調査の中でも上がっているように、地域の中で、地球全体への身近なアクセス機関としての団体の存在は、国際化を推進する上で重要な役割を担うものと考えられます。

しかし、団体を構成する様々な要素 - 人材や財政などは、同好会的なものから、組織だったNPO法人格を取得している団体まで多様性に富んでいる現状が明らかになりました。

従って、これからの支援のあり方、自治体や企業などの協働のあり方には、団体の特性にあった細かい柔軟な配慮が必要ではないでしょうか。そのことは、今後の団体の活動を支える中間支援組織としての県国際交流協会の活動にも繋がるものではないかと思われます。

最後にこの調査分析にあたり、ご協力、ご助言いただきました宮崎大学教育文化学部 教授 入谷貴夫氏に心より感謝申し上げます。

平成 15年度
国際交流・協力団体調査報告書

平成 16年 3月

発行

財団法人宮崎県国際交流協会
〒 880-0804 宮崎市宮田町 1 番 6 号県庁東別館 6 階
宮崎県国際交流センター内

TEL: 0985- 32- 8457

FAX: 0985- 32- 8512

E mail: m i y a i n f o @ m i f o r . j p
